



フィリピンの被災者を支援するため募金を呼び掛けるAMD Aの職員（右）ら

被災者支援協力を

比豪雨

岡山AMD Aが募金活動

9月に台風22号とモンスーンによる豪雨で甚大な被害を受けたフィリピンの被災者支援の費用に充てようと、国際医療ボランティアAMD A（本部・岡山市北区伊福町）は2日、JR岡山駅南地下道（同市北区下石井）で募金活動を行った。

AMD Aの職員やボランティア8人が参

さん(18)は「多くの方が亡くなったと聞いて、少しでも力になればと思い寄付しました」と話していた。

AMD Aは9月末から調整員をフィリピンのルソン島やセブ島に派遣し、食糧の支援や被災家屋を修復するための資材提供を進めている。（南原久人）

加。募金箱を手に「大きな被害が出ています。ご協力お願いします」などと呼び掛け、被害状況や寄付金の振込先口座を記載したチラシ200枚を配った。

買い物客や帰宅中の学生らが足を止め、募金箱に浄財を投じてい

た。岡山市中区平井、アルバイト田中明日美